

# 福島県オリジナル水稲品種「福乃香」 中通り・浜通り地方 栽培暦

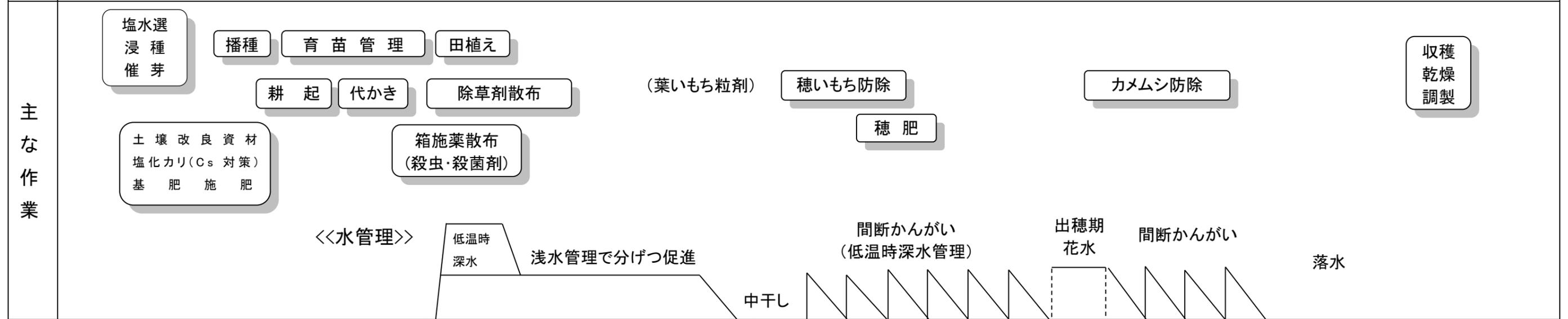
適切な肥培管理と収穫・乾燥・調製により  
高品質な酒米の生産に努めましょう！

福島県農林水産部  
令和2年6月2日

○栽培地帯：平坦地（標高 300m以下）

月	3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月	
旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬																		

生育	移植期			分けつ期			最高分けつ期			幼穂形成期			減数分裂期			出穂期			成熟期		
	苗の丈は 五百万石より長い			葉色は 五百万石より濃い									8/6頃(中) 8/2頃(浜) ひとめぼれとコシヒカリの間			9/20頃(中) 9/27頃(浜)					



栽培上の要点	<p><b>○品種特性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熟期：「中生～中生の晩」 「五百万石」より5～10日程度遅い。</li> <li>・耐倒伏性：「中」 「五百万石」に優るが「夢の香」には劣る。</li> <li>・いもち病ほ場抵抗性…葉いもち、穂いもち：「中」</li> <li>・障害型耐冷性：「やや強」</li> <li>・穂発芽性：「やや難」</li> <li>・草型：中間型</li> <li>・心白の発現は良好で、心白は大きい。</li> </ul> <p><b>○土づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収穫後の秋耕による稲ワラの鋤き込み、または、堆肥や土壌改良資材を施用して地力向上に努める。</li> </ul> <p><b>○種子予措等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・購入種子も必ず塩水選(比重 1.13)を実施。</li> <li>・積算浸種温度は100℃を目安とする。</li> </ul>	<p><b>○移植</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栽植密度は、坪 50～70 株を基本とする。</li> <li>・浅水管理とし有効茎の早期確保に努める。</li> <li>・早植えは行わない。</li> </ul> <p><b>☆施肥体系</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①基肥施肥量は窒素3～5kg/10aの範囲とする。</li> <li>②追肥を実施する場合は幼穂形成期に窒素2kg/10a 以内で行う。判断は下記の葉色を重視する。ただし、総窒素量は5kg/10aを超えない範囲とする。</li> <li>③幼穂形成期の生育目標 草丈 65cm 程度、茎数 500～550 本/m<sup>2</sup>、葉色 35～37(SPAD502 値)</li> </ol> <p><b>○いもち病防除</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「福島県農作物病害虫防除指針」に基づき、予防防除する。</li> </ul>	<p><b>○低温時の水管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・穂首分化期以降に低温が予想される場合は、速やかに深水管理し、幼穂の保温に努める。</li> </ul> <p><b>○夏季高温時の水管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飽水管理とする。</li> </ul> <p><b>○カメムシ防除</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・畦畔の草刈り 出穂14日前までに実施。 出穂後は草刈りを行わない。</li> <li>・散布剤による防除 「福島県農作物病害虫防除指針」に基づき、乳熟期の防除を基本に、発生が予想される場合は7日おきに追加散布する。</li> </ul>	<p><b>○生育目安</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>項目</th> <th>指標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">収穫期</td> <td>収量(kg/a)</td> <td>45～50</td> </tr> <tr> <td>玄米タンパク質含有率(%)</td> <td>6.3 以下</td> </tr> <tr> <td>整粒歩合(%)</td> <td>80 以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成熟期</td> <td>倒伏(0～400)</td> <td>200 以下</td> </tr> <tr> <td>稈長(cm)</td> <td>85 以下</td> </tr> <tr> <td>穂数(本/m<sup>2</sup>)</td> <td>380～400</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成熟期</td> <td>m<sup>2</sup>当たり籾数(100粒/m<sup>2</sup>)</td> <td>250～270</td> </tr> <tr> <td>登熟歩合(%)</td> <td>80 以上</td> </tr> <tr> <td>玄米千粒重(g)</td> <td>26.0 程度</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：玄米タンパク質含有率は水分 15%換算</p> <p><b>○刈取り適期</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・籾黄化率80%以上、積算気温950℃を目安に刈り始め、1、200℃以内に刈り取る。刈り遅れないよう十分注意。</li> </ul> <p><b>○調製</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ライスグレーダーの篩目は2.0mmとする。</li> </ul>	時期	項目	指標値	収穫期	収量(kg/a)	45～50	玄米タンパク質含有率(%)	6.3 以下	整粒歩合(%)	80 以上	成熟期	倒伏(0～400)	200 以下	稈長(cm)	85 以下	穂数(本/m <sup>2</sup> )	380～400	成熟期	m <sup>2</sup> 当たり籾数(100粒/m <sup>2</sup> )	250～270	登熟歩合(%)	80 以上	玄米千粒重(g)	26.0 程度
	時期	項目	指標値																									
収穫期	収量(kg/a)	45～50																										
	玄米タンパク質含有率(%)	6.3 以下																										
	整粒歩合(%)	80 以上																										
成熟期	倒伏(0～400)	200 以下																										
	稈長(cm)	85 以下																										
	穂数(本/m <sup>2</sup> )	380～400																										
成熟期	m <sup>2</sup> 当たり籾数(100粒/m <sup>2</sup> )	250～270																										
	登熟歩合(%)	80 以上																										
	玄米千粒重(g)	26.0 程度																										